

PROGRAM

吉原 麻実
Asami Yoshihara



ドビュッシー

前奏曲 第1集「デルフィの舞姫」
第2集「オンディーヌ」
第1集「沈める寺」
第2集「花火」

プロコフィエフ

4つの練習曲 Op.2

齋藤 文香
Fumika Saito



リスト

愛の夢 第3番 変イ長調

ショパン

バラード 第1番 ト短調 Op.23

落合 佐紀
Saki Ochiai



シューベルト

楽興の時 op.94 D780より
第1番 Moderato 八長調
第2番 Andantino 変イ長調
第3番 Allegretto moderato へ短調

ショパン

マズルカ 第13番 イ短調 op.17-4

シューマン

アラバスク 八長調 op.18

PROFILE

栃木県日光市出身。3歳よりピアノを始める。

日光市立今市中学校を卒業、宇都宮短期大学附属高等学校音楽科を経て、武蔵野音楽大学ヴィルトゥオソ学科を首席で卒業、同大学院音楽研究科修士課程ヴィルトゥオソコースを首席で修了、クロイツァー賞受賞。第1回国際モスクワ音楽オンラインコンクールプロフェッショナルピアノ部門22歳～26歳の部第1位、特別賞。栃木県イメージアップ貢献賞受賞。第22回日本演奏家コンクール一般Aの部第3位。第36回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール大学生の部最高位。第17回ショパン国際ピアノコンクール全国大会金賞、アジア大会奨励賞。第37回ピティナ・ピアノコンペティションF級全国大会入選。第6回水と緑のまち江戸川新進音楽家コンクール一般Aの部第3位、審査員長奨励賞。学内オーディションでソリストに選抜され、武蔵野音楽大学管弦楽団と共演。第7回東京ピアノコンクール大学生の部第3位。スタインウェイ&サンズ東京「ライラコンサート」～有望な学生ピアニストによる～コンサートシリーズVol.50出演。一般社団法人日本ピアノ調律師協会関東支部第20回新人演奏会出演。武蔵野音楽大学2018年度卒業演奏会、武蔵野音楽大学音楽学部新人演奏会～2018年度卒業生による～に出演。WOWOW開局30周年記念連続ドラマW「華麗なる一族」にてピアノ吹き替え演奏、演技指導担当。これまでに野尻園美、福田恭子、仲山笑子、Elena Ashkenazy、Ilya Itinの各氏に師事。Y'sArtist音楽事務所所属。

2021年4月より宇都宮短期大学音楽科・同附属高等学校音楽科講師として後進の指導にあたる。

栃木県宇都宮市出身。3歳よりピアノを始める。

作新学院中等部、栃木県立宇都宮女子高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻に入学。同大学卒業後に渡独、ドイツ・バーデンヴェルテンベルク州立フライブルク音楽大学大学院ピアノ専攻修士課程に入学。全ての卒業試験を満点で最優秀の成績にて修了する。2014年に完全帰国したのち、地元宇都宮にて帰国記念ピアノリサイタルを開催し、好評を博す。ピティナピアノコンペティション本選第1位 全国決勝大会優秀賞をはじめ同コンクールにおいて多数受賞、栃木県学生音楽コンクール金賞 本選第1位、日本クラシック音楽コンクール全国大会入選、栃木県ピアノコンクールコンチェルト部門上級宇都宮市長賞 本選第1位、第7回ロザリオマルシアーノ国際ピアノコンクール（オーストリア）ディプロマ受賞、第5回マッサローザ国際ピアノコンクール（イタリア）ファイナル第2位受賞などのほか、国内外において多数の受賞歴をもつ。現在、ソロ・アンサンブル等のリサイタルやコンサートの演奏活動を精力的に行う傍ら、自らが主宰するピアノ教室において、ショパンのピアノイズムに基づいた独自の奏法を取り入れたレッスンをを行い、後進の指導にも力を入れている。これまでに、ピアノを小倉郁子、江澤聖子、伊藤恵、ギリアド・ミシヨリの各氏に師事。伴奏法をログリット・イシャイ氏に師事。

2021年4月より宇都宮短期大学音楽科・同附属高等学校音楽科講師として後進の指導にあたる。

栃木県益子町出身。4歳よりピアノを始める。

益子町立七井中学校、栃木県立宇都宮女子高等学校を経て、東京音楽大学ピアノ科卒業。在学中、公益財団法人飯塚教育英会より奨学金を得る。2007年より同英会海外留学支援奨学生として渡独。ドイツ・ミュンスター国立音楽大学大学院ピアノ科・ディプロム課程修了後、同大学院で研鑽を積み、ピアノ科音楽芸術修士課程を最優秀にて修了。マンハイム国立音楽舞台芸術大学大学院ピアノ室内楽科を最優秀の成績で修了。2011年よりミュンスター国立音楽大学・同大学院講師を務め、2019年に完全帰国。アジア国際ピアノコンクール奨励賞。PIARAピアノコンクール全国大会シニアC部門最優秀賞。WDR西ドイツ放送音楽祭でオーケストラと共演、2012年、同放送生収録コンサート出演。同年、ユーディ・メニューイン財団Live Music Now専属ピアニストとなる。ミュンスター音大室内楽コンクール第2位及び第3位。ミュンスター市立劇場主催のコンサートで1828年製ウィーンのフォルテピアノ、ジョセフ・ブロードマンを演奏し好評を博す。ソロ、室内楽、フォルテピアノの各分野でドイツ各地にてコンサート活動を行う。これまでに岩崎綾子、上野則子、仲山笑子、海老原直美、徳田容子、パーヴェル・ネルセシアン、ミハエル・ロイシュナー、パウエル・ダン、ミハエル・ケラーの各氏に師事。また、フォルテピアノをウルリッヒ・ベーツ氏に師事、トビアス・コッホ氏のマスタークラス受講。

2020年4月より宇都宮短期大学音楽科・同附属高等学校音楽科講師として後進の指導にあたる。